

## 2006 無錫「ドラッグバレー」投資説明会

日 時：2006年2月10日(金)

受 付 13:30pm. ~

説明会 14:00 ~ 16:00pm.

会 場：ホテルニューオータニ(東京) おり鶴 悠の間

主 催：江蘇省無錫市人民政府 協力：みずほファイナンシャルグループ

共 催：宮越商事株式会社 三菱東京 UFJ 銀行

隆邦医薬貿易有限公司 後援：JETRO、日中経済協会  
日本国際貿易促進協会  
日中投資促進機構

問合せ：隆邦医薬貿易有限公司東京支店

Tel:03-3298-9851 E-mail:info@greatchina.co.jp

昨年11月宮越商事株式会社は世界初めて中国政府から外資100%出資の医薬輸出入卸会社の設立を認可され、宮越商事(株)の100%出資で「隆邦医薬貿易有限公司」を設立致しました。

日本の医薬市場は、本格的な少子高齢化、人口減少時代を迎え政府は薬価の引き下げ、医療費削減策を続けており、これから生き残りを掛けた本格的な業界再編淘汰の時代に入ってきています。一方中国医薬市場はまだ2兆円に満たず世界市場の4%程度を占めるに過ぎない市場ですが、過去25年間2ケタ成長を続け、特にWTO加盟後の経済発展による国民生活水準の向上を考えると世界の2割、13億の人口を抱える同市場のポテンシャルは計り知れなく大きく無視することは出来ません。そしてこれから日本医薬企業の生き残りの条件に中国市場開拓は絶対の条件となることは疑う余地はないでしょう。

隆邦医薬はこの様な日中両市場の現状を鑑み、両国市場の架け橋となり日中両医薬産業と両国民の健康に貢献するために設立されました。具体的には、中国主要5ヶ所に拠点を設け、中国大手卸・販売企業約30社と資本・業務提携し、本年秋までに全国12,900の総合病院、薬局3万店のネットワークを完成し販売・代金回収を行います。また、中国進出のための入口である販売ライセンス取得代行、製品競争力を高めるための委託生産先の紹介、現地企業との資本・業務提携、工場進出先の紹介等、中国進出に関するフルラインサービスを行います。

この度、企業進出の為に中国で最大の経済圏華東地域の中心地であり日本企業の進出が最も多い(約1200社)無錫市恵山区の協力で100万㎡の日本工業区を確保することとなり、同時説明会を開催する運びとなりました。当日は宮越商事(株)代表取締役兼隆邦医薬貿易有限公司董事長である宮越邦正より、隆邦医薬の説明を直接聞いて頂き、今後の皆様の活動の一助になればと存じますので、心より皆様のご出席をお待ちしております。